



保健だより



2023.11.1 南青山病後児保育室

今シーズンは季節外れのインフルエンザの流行や都内では 10 月に咽頭結膜熱 (プール熱) が 警報基準に達するなど 新型コロナウイルス感染症流行後は 色々な感染症の流行時期に 変化がみられています

今月は夏から引き続きお問い合わせが多いアデノウイルス感染症についてお話します

アデノウイルス感染症とは…

アデノウイルスは いわゆる風邪の一種でアデノウイルスと言うウイルスに感染 する事で発症する病気です

夏に流行することが多い咽頭結膜熱は 発熱 咽頭炎 眼症状を主とする小児の 急性ウイルス感染症であり数種の型のアデノウイルスによるものです アデノウイルス自体は 50 種類以上の型があり 咽頭炎 扁桃炎 肺炎等呼吸器 疾患 流行性角結膜炎等の眼疾患 胃腸炎等の消化器疾患 出血性膀胱炎等の 泌尿器疾患など多彩な臨床症状を引き起こします

感染経路

通常 飛沫感染あるいは手指を介した接触感染です

飛沫感染:咳等で出た飛沫を吸い込んだり 飛沫が

鼻や目などの粘膜に付着することで感染

します

接触感染:病原体がついたドアノブや手すり

食べ物などを介して感染します

アデノウイルス感染症の治療

アデノウイルスはウイルス感染であり抗菌薬は効きません 特効薬は無いため 症状を和らげる対症療法が基本です 感染力が強いウイルスなので飛沫感染や接触感染などへの 対策が大切です

予防

- *アデノウイルスはアルコールが効きにくいウイルスです
- *しっかり流水と石鹸による手洗いを!
- * 患者の便や吐物が付着した物や場所は次亜塩素酸ナトリウムで消毒しましょう

また 咳やくしゃみが出るときに口元を押さえた手で他の場所を触れた 場合もその場所を次亜塩素酸ナトリウムで消毒しましょう

